



特定非営利活動法人

# 川口市民防災ボランティアネットワーク

号数：第9号  
発行：2008.08.10  
NPO法人  
かわぐち防災ネット  
TEL：048-294-4830

<http://www.kawaguchi-bousai-net.jp>

## 青少年ボランティアスクール開催 速報！！

平成20年度ボランティア体験事業として中・高生を対象とした青少年ボランティアスクール

“ 私たちのまち キケン度 発見 ” を体験学習しました。

日時：2008年7月30日 10:00～16:30 (於:本一通り及びパートナーST)

参加者：中学生(12人)高校生(1人)大学生(1人)早稲田大学生(スタッフ 4人)

さいたま市南区民会議(オブザーバー5人) 防災ネットメンバー(8人)



(川口市の本一通りを防災まち歩き) (ワークショップ:防災マップづくり) (マネキン人形を使いAED取扱い訓練)

### 内 容：1.災害に対する認識

中・高生4～5名+ボランティア2名+学生1名+オブザーバで3班のグループを作りまち歩きとまとめ作業を行った。

- 1) 防災まち歩き：本町1丁目・金山町を探索し危険箇所を白地図に記入する  
道路・生活道路・路地を探訪しながら避難を考え、消火器・報知器・  
備蓄倉庫・防火貯水槽等を現状認識して考察する。
- 2) マップ 記入作成：調査した結果を各班にて防災ネットメンバーのアドバイスにより  
まち歩きの結果得たまちの状況、感想、写真等を貼りつけた被害度マップを作成。
- 3) ワークショップ：被害度マップにより班毎に発表。

### 内 容：2.AED操作訓練

人工呼吸法、心臓マッサージ法、AED操作を、マネキン人形を使い、全員で体験した。

総括：猛暑の中「防災まち歩き」に始まり、過密なスケジュールを参加した中・高生は熱心に取り組み、体験学習を通して下記の課題の関心を深めてもらいました

- ・都市型災害時に、居住地域の被災の可能性を考慮し、災害に対する認識を深める。
- ・災害時生き残ることの大切さ。生き残ったあと何が出来るか。(助ける側の一員として)  
(写真と文、多木甫公)